



# 駒岡小学校だより 8・9月号

## 充実した2学期へ

校長 松本 稔

37日間の夏休みが終わり、学校に元気な子ども達の元気な声と明るい笑顔が戻ってきました。子ども達がいな学校はやはり冷たく寂さを感じます。楽しく充実した2学期を期待しています。

今年の夏休みは記録的な雨が続きましたが、今年は記録的な暑さが話題になりました。その暑さのため鶴見区の水泳大会の実施の可否を考えるほどでしたが、駒岡小学校の子ども達は夏休み中の水泳教室の成果を発揮し、多くの選手が参加することができ、大会が無事に終わりました。ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

この夏休みには、「あゆみ」をもとにお子様とお話をされ、様々な取組をされたのではないのでしょうか。本校は鶴見区内の小学校で唯一3学期制を実施しています。実施以来、学力状況調査の結果では、学力と学校生活や学習への意識向上が明らかに見られます。

学校全体の傾向ではあり、結果を楽観視できるものではないと思いますが、学校での子ども達の活動の様子を見る限りその傾向を見てとることができます。今後も更に子ども達の笑顔のために、あゆみの形式と個人面談のあり方について検討してまいります。アンケートへのご協力をお願いすることもございますが、宜しく願いいたします。詳しい内容については学校説明会などでご報告させていただきます。

夏休み後半に、災害時下水直結式仮設トイレ用下水道管整備工事が行われました。万が一地震の影響で水洗トイレが使えなくなった場合でも、プールの水を使って下水に直接流し、衛生的に使えるトイレです。災害が起こった時のために、大変ありがたい施設です。9月2日の地域防災訓練までには工事は終了し仮設トイレが設置される場所をご確認いただける事と思います。



大阪の地震で起きたブロック塀倒壊による事故を受けて、駒岡小学校でもPTAの方々にもご協力いただき、校地内及び学区内の点検を行いました。

校庭にある投てき板の上部の1mがブロックであったので危険と判断し撤去いたしました。運動会の時にはすぐ前が児童席にもなることから緊急に撤去をお願いいたしました。校地内のブロック塀につきましては、撤去し軽いアルミ製のフェンスを設置する方向で工事関係者と打ち合わせを進めている状況です。



駒岡地区連合納涼盆踊り大会が8月6日、7日に行われました。今年の雨の降りしき中、抽選会が行われたことが記憶に新しいところですが、今年も天気予報が気になる状況ではありましたが無事に行われました。和太鼓クラブに加入している児童数は75名となり、大塚祥司さんをはじめとする地域や保護者の方々の御指導と卒業生の参加も多く、大変盛り上がりました。連合盆踊り大会では練習の成果を十分に発揮することができました。これだけ多くの和太鼓と豊富な叩き手のいる盆踊りはなかなか見られないと思います。駒岡の伝統的な文化となっています。



2学期は駒岡連合運動会を皮切りに、秋季運動会、今年は三ツ沢競技で行われる6年生の体育大会、5年生の区球技大会、3年生の区音楽会、更にはPTA関係では、駒岡フェスティバル、餅つき大会等など、駒岡の伝統を引き継ぎつつ、充実した2学期となりますよう、今後とも宜しく願いいたします。